

半旬ごと気象グラフについて、最初にお読みください

このファイルは、広島県の普及指導員が、気象の傾向を見るために作成したものです。このファイルには、マクロが組み込まれており、最初にグラフを作成した日から30日が経過すると使えなくなります。その場合は、再度ホームページにアクセスしてファイルを取得してください。

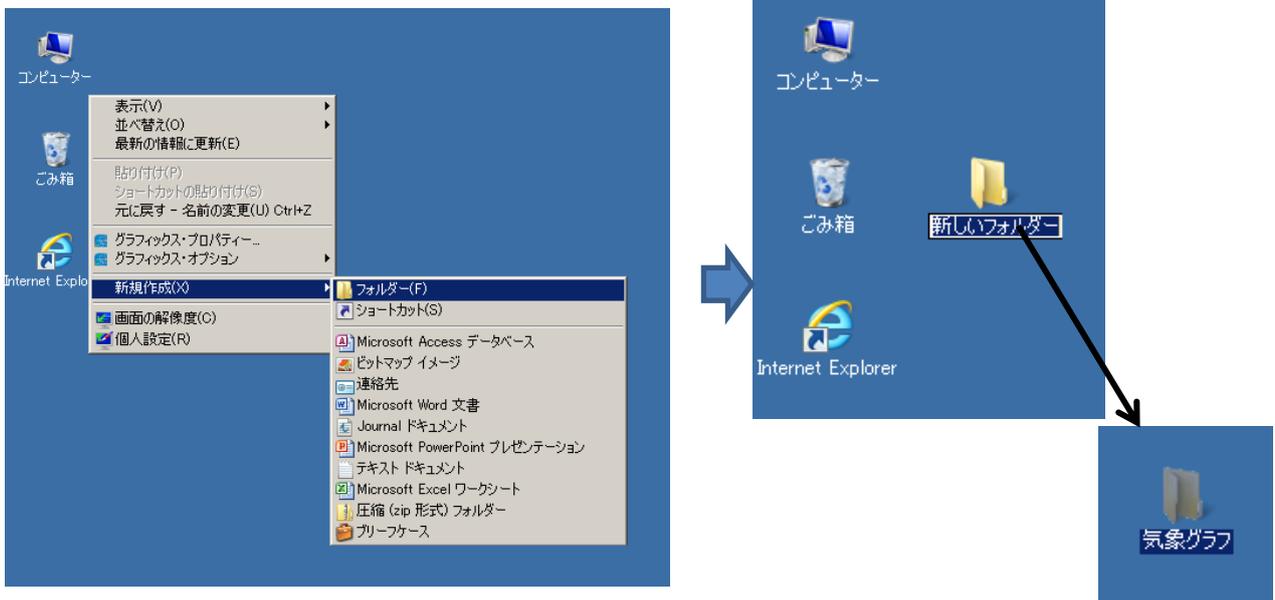
また、このファイル（エクセル）のバージョンは「2013」です。動作環境によっては動かない場合も想定されますが、ご了承ください。

なお、このファイルを使用して不具合が起きたとしても、当方は責任を負いません。

1 準備

デスクトップのアイコンのないところを右クリックして、フォルダを作成します。

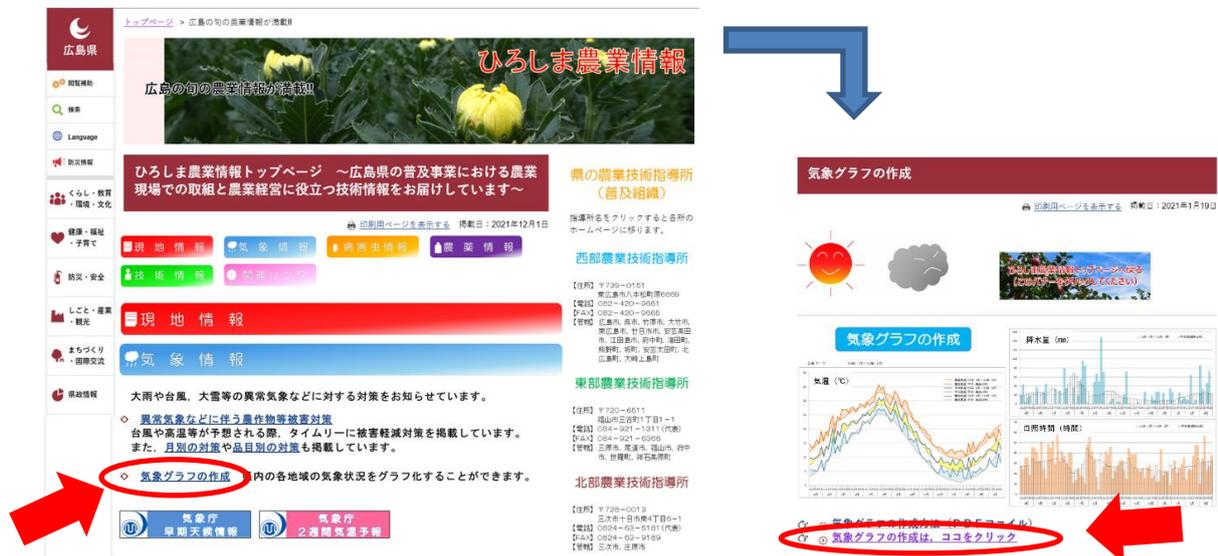
「新しいフォルダー」が作成されるので、名前を変更して仮に「気象グラフ」とします。



2 ファイルの作成

ひろしま農業情報トップページの新着情報の下の「現地情報」の次に「気象情報」の見出しがあり、この中に「気象グラフ作成」という項目があります。

(1) ここを1回クリックすると「気象グラフの作成」ページへ移動します。図の下、上から2つ目に「グラフの作成は、ココをクリック」があります。



(2) 「グラフの作成は...」を左クリックすると画面中央に次の画面が出ますので、「開く(O)」を選んでください。

ファイル名、サイズは異なっている場合があります



(※左クリックで下の画面が出○場合はファイルを開くを選ぶと、デスクトップに番号のついたフォルダが作成されます。この○フォルダ内で(4)の作業ができます。)



(3) この zip ファイルの中身(「半旬気~1.001」, 「半旬気~1.002」 「半旬気象グラフ.bat」)が表示されるので、3つすべてを 1 準備で作成した「気象グラフ」フォルダにコピーして貼り付けます。

名前	種類	圧縮サイズ	パスワード保...	サイズ	圧縮率	更新日時
半旬気~1.001	001 ファイル	69 KB	無	69 KB	5%	2017/01/19 9:40
半旬気~1.002	002 ファイル	46 KB	無	46 KB	14%	2017/01/19 9:40
半旬気象グラフ.bat	Windows バッチ ファイル	1 KB	無	1 KB	54%	2017/01/19 9:40



(4) 「気象グラフ」フォルダ内に移動した3つのファイルのうち、「半旬気象グラフ.bat」をクリックして実行すると「半旬気象グラフ 3_61. xlsx」が作成されます。「半旬気象グラフ.bat」はもう必要ないので削除してください。

名前	更新日時	種類	サイズ
半旬気~1.001	2017/01/19 9:40	001 ファイル	69 KB
半旬気~1.002	2017/01/19 9:40	002 ファイル	46 KB
半旬気象グラフ.bat	2017/01/19 9:40	Windows バッチ ファ...	1 KB
半旬気象グラフ.BAT	2021/12/21 14:11	Windows バッチ ファ...	1 KB
半旬気象グラフ3_61.xlsx	2022/04/26 9:36	Microsoft Excel マ...	261 KB

削除

注意 「半旬気象グラフ 3_61. xlsx」について

「半旬気象グラフ 3_61. xlsx」を実行すると、エクセルが起動したのち、ツールバーの下に「保護されたビューこのファイルは、インターネット上の場所から取得されており、安全でない可能性があります。クリックすると詳細が表示されます。」と表示されますので、「**編集を有効にする**」ボタンを押してください。

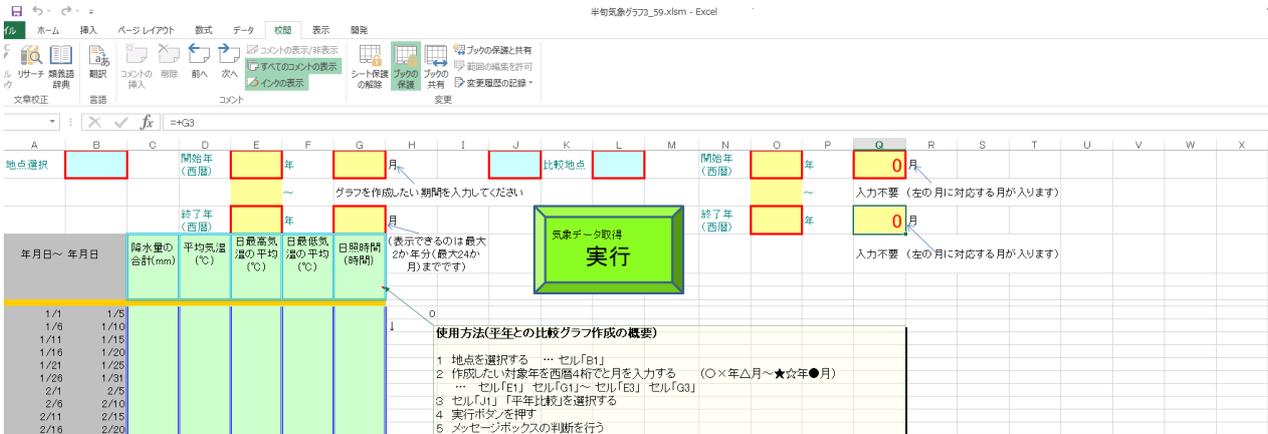
または、「セキュリティの警告マクロが無効にされました。」と出たときは「**コンテンツの有効**」ボタンを押してマクロを有効にしてください(このファイルを使用すると「マクロ使用」にしないと正しく動きません)。

あとは、次ページからのマニュアル 半旬気象グラフの作成方法 (R3.61) に従って操作してください。

半旬気象グラフの作成方法 (R3.61)

1 気象グラフの作成 (平年値との比較)

(1) 「半旬気象グラフ_3_61.xlsm」を開きます。※



○シートの説明

- ・「データコピー」シート…気象庁からダウンロードしたデータを貼り付けるシートです。
- ・「データ集計」シート …グラフを描くためのデータになります。「データコピー」シートから必要なデータをリンクしています。
- ・「作図シート」シート …気温、降水量、日照時間のグラフを描きます。
- ・「平年値」シート …県内各地点の平年値を入れてあります。(地点データ(比較年)) もここにダウンロードします。

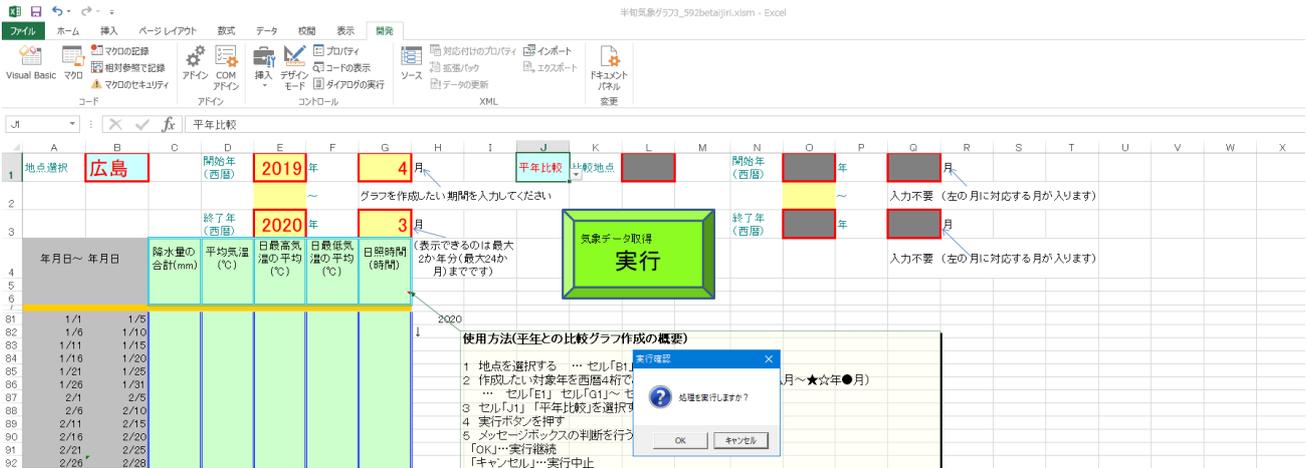
※ 気象庁の平年値は「1991年から2020年の30年平均値」で10年毎に更新されています。次の更新は、2030年までのデータが揃う2031年(5月?)と思われます。

2 平年値との比較について

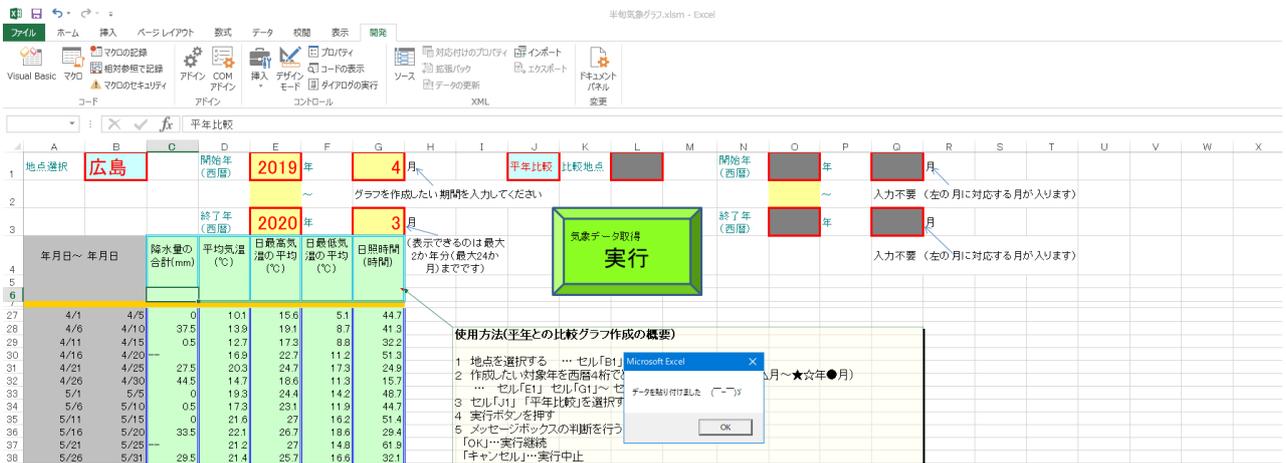
(2) 「データコピー」シートで①地点名(広島)、②対象年(手入力)及び③平年比較(広島)を入力して、④「実行」ボタンを押してください。



(3) 実行確認メッセージボックスが出ますので、そのまま実行する場合は「OK」を、中止する場合は「キャンセル」を選択してください。



(4) 「OK」を選択し、処理が終了すると、メッセージボックス「データを貼り付けました」がでますので、「OK」を選択してください。(エラーが出た場合は。(2) からやり直してください。)



(5) 「作図シート」にグラフができています。 6 ページに進んでください。

もし、エラーが出たら必要に応じて次の処理をしてください。 前バージョン R3.31 等では欠測値など WEB からエラー値をそのままコピーしてくる設計でしたが、 半旬気象グラフ 3.52.xlsm からは、自動で修正するプログラムとしています。もし、想定していないエラー値がある場合は同じような症状を示しますので次の処理をしてください

ア 欠測値などが表示される場合。

データを貼り付けた際に、表中に欠測値がある場合があります。この場合は手作業となりますが

「】」のあるセルを選択し、「】」を手作業で削除してください。

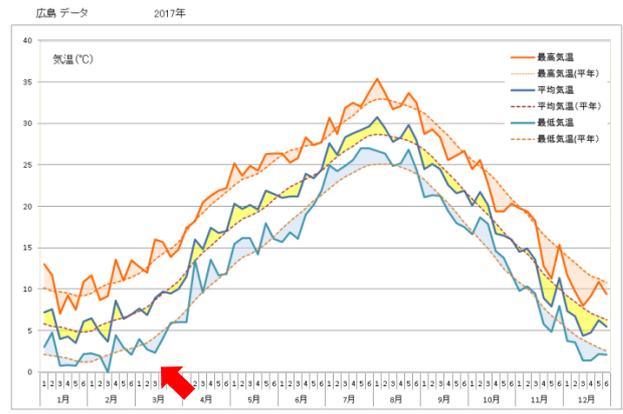
またはセルのデータを削除してください。

1	地点選択	広島	開始年 (西暦)	2019	年	4	月	半年比較	比較地点	開始年 (西暦)	年	月
2	年月日～年月日	降水量の 合計(mm)	平均気温 (°C)	日最高気 温の平均 (°C)	日最低気 温の平均 (°C)	日照時間 (時間)	(表示できるのは最大 2か年分(最大24か 月)までです)					
7	1/1	1/5	0	7.2	18.1	3.1	34.4					
8	1/6	1/10	14	7.6	19.9	4.8	19.9					
9	1/11	1/15	16	4	7.2	0.8	19.4					
10	1/16	1/20	6	4.3	9.4	0.9	27.2					
11	1/21	1/25	1.5	3.5	7.6	0.8	26.7					
12	1/26	1/31	14.5	6.1	11	2.2	33.5					
13	2/1	2/5	15.5	6.6	11.9	2.5	28.1					
14	2/6	2/10	6	4.8	8.8	2	18.7					
15	2/11	2/15	1	3.7	9.3	0	35.2					
16	2/16	2/20	14.5	8.6	13.7	4.5	29.6					
17	2/21	2/25	29	6.4	11.2	3	27.9					
18	2/26	2/28	0	7	18.6	2.1	21.1					
19	3/1	3/5	12.5	7.7	12.9	4	17.5					
20	3/6	3/10	0	9.5	12.1	2.5	31.8					
21	3/11	3/15	x	8.9	16.1	2.4	22.1					



※1 表のように欠測値等があると正しい数字として認識されないため、グラフでは「ゼロ」と認識されてしまいます。

1	A	B	C	D	E	F	G
	地点選択	広島		対象年 (西暦)	2017	年 ←対象年の西暦を入	
2	年月日～年月日		降水量の 合計(mm)	平均気温 (°C)	日最高気 温の平均 (°C)	日最低気 温の平均 (°C)	日照時間 (時間)
3							
4							
5							
7	1/1	1/5	0	7.2	13.1	3.1	34.4
8	1/6	1/10	14	7.6	11.8	4.8	19.9
9	1/11	1/15	16	4	7.2	0.8	19.4
10	1/16	1/20	6	4.3	9.4	0.9	27.2
11	1/21	1/25	1.5	3.5	7.6	0.8	26.7
12	1/26	1/31	14.5	6.1	11	2.2	33.5
13	2/1	2/5	15.5	6.5	11.8	2.3	28.1
14	2/6	2/10	6	4.8	8.8	2	16.7
15	2/11	2/15	1	3.7	9.3	0	35.2
16	2/16	2/20	14.5	8.6	13.7	4.5	29.6
17	2/21	2/25	29	6.4	11.2	3	27.9
18	2/26	2/28	0	7	13.6	2.1	21.1
19	3/1	3/5	12.5	7.7	12.8	4	17.5
20	3/6	3/10	0	6.9	12.1	2.8	31
21	3/11	3/15	0	8.9	16.1	2.4	22
22	3/16	3/20					



※2 表のように欠測値を示す記号「】」*を外すと数字として認識され、通常の表示となります。しかし、この場合、欠測値分、正確な半旬平均ではありません。了解の上、「】」を外すか、セルごと削除するか判断して下さい。*R3.5から欠測値記号「】」は自動で外すプログラムとしています。

※3 記号の詳細については 気象庁のホームページ

ホーム > 各種データ・資料>過去の気象データ検索>利用される方へ>値欄の記号の説明>値欄の記号の説明 (<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/man/remark.html>) を参考にしてください。

イ 横軸がずれた時の修正 (ver3.31 から難しくなりました)

仕組みを理解できない場合は、やらないでください。修正困難です！(注意)

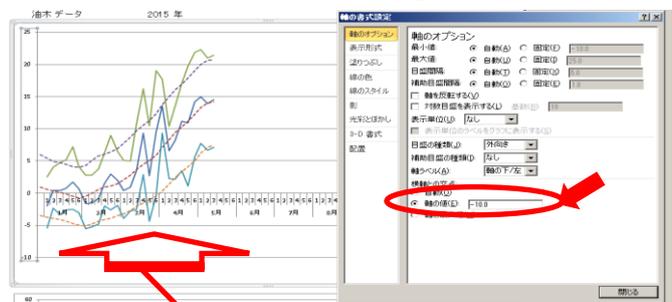
「半旬気象グラフ 3_31.xlsm」から、気温図は視認性向上のため、差に色を付ける方式に変更しました。見かけ上1つのグラフですが、実際には3つのグラフで構成されているので横軸が上に上がった際は3つとも変更する必要があります。この作業は自動化していないので「①グラフずらし」「②軸の書式変更」「③再重ね」を2つのグラフに行い、一番下のグラフに「軸の書式変更」を行う必要があります。このため、グラフの仕組みが分からない場合、3つの再重ねは難しいので、説明は省略します。



補足 (仕組みが分かっている場合)

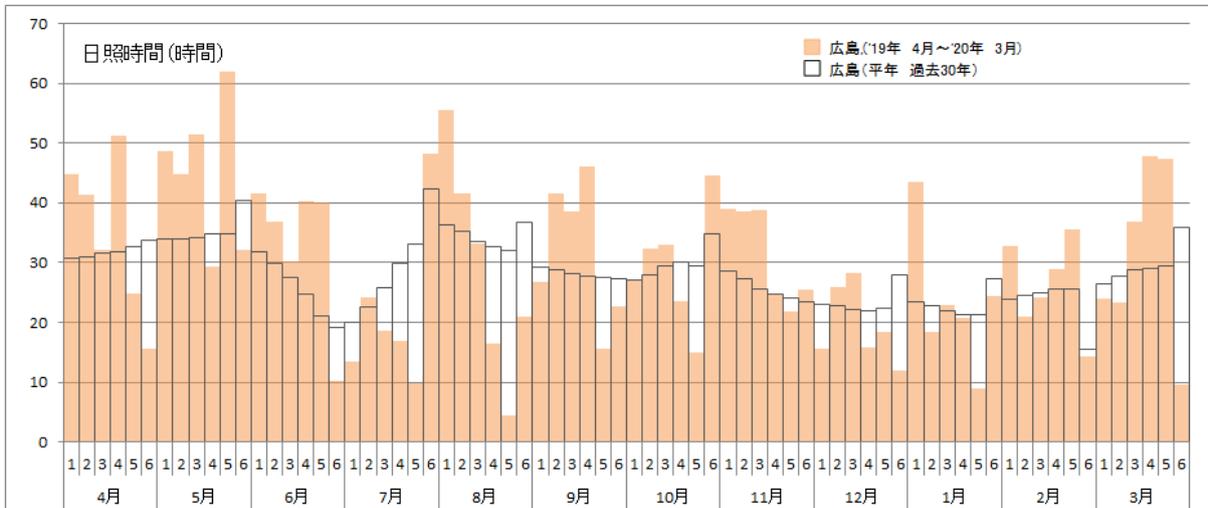
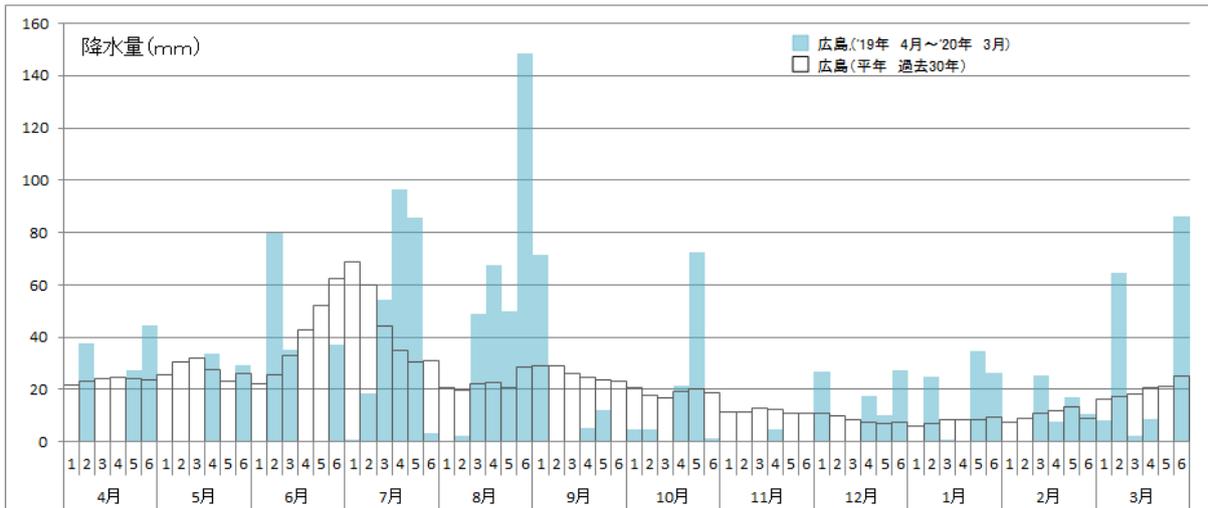
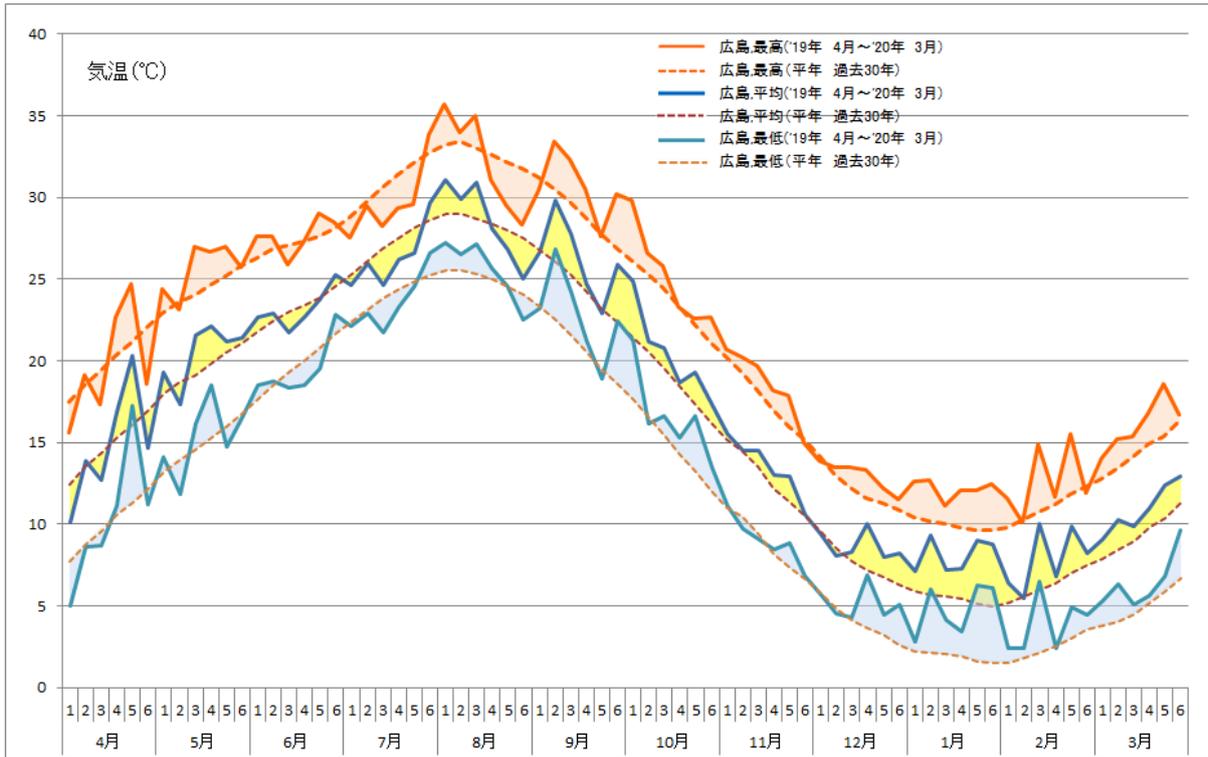
一つ一つのグラフに対しては「半旬気象グラフ 3_2.xlsm」より前のバージョンと同じです。右は前回のマニュアルにあったマイナスのデータがあったため、横軸が上にずれてしまったケースです。修正するため、「縦軸の書式設定」の「軸のオプション」で「横軸との交点」を-10にします。

重なっているグラフをずらした状況



横軸が上にズレてグラフが見にくくなった

これで、半旬気象グラフの完成です。



おかしい表示があったら (5) のアを参照してください。

3 県内各地点との比較について

(1) 「データコピー」シートで①地点（プルダウン）名と②対象年（手入力）、③地点比較（プルダウン）、④比較地点名（プルダウン）、⑤対象年（手入力）及び⑥「実行」ボタンを押してください。

(2) 実行確認メッセージボックスが出ますので、そのまま実行する場合は「OK」を、中止する場合は「キャンセル」を選択してください。

(3) 「OK」を選択し、処理が終了すると、メッセージボックス「データを貼り付けました」がでますので、「OK」を選択してください。(エラーが出た場合は。(1) からやり直してください。)

(4) 「作図シート」にグラフができています。おかしな表示が出ていたら2 (5) アを参考にしてください。

